

《 総合型地域スポーツクラブ抜粋 》

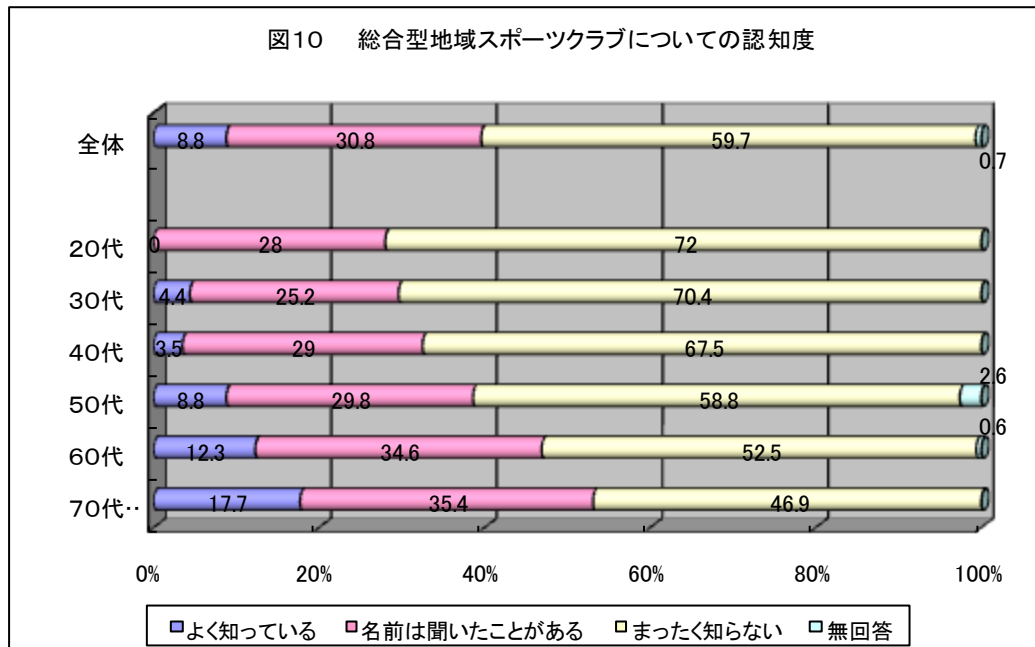
4 総合型地域スポーツクラブについて

1) 総合型地域スポーツクラブの認知度

全体の結果としては、「よく知っている」8.8%、「名前は聞いたことがある」30.8%、「まったく知らない」59.7%となった。

この結果を、年代別にみると、「まったく知らない」では「20代」72%、「30代」70.4%、「40代」67.5%と高い値となった。「よく知っている」「名前は聞いたことがある」は、年代に比例している傾向がみられる。（図10）。

今回の調査結果から、全体的に認知度の低さがめだっており、今後のPR活動や広報手段等の検討が必要であり、より多くの人たちに認知してもらうことが重要である。



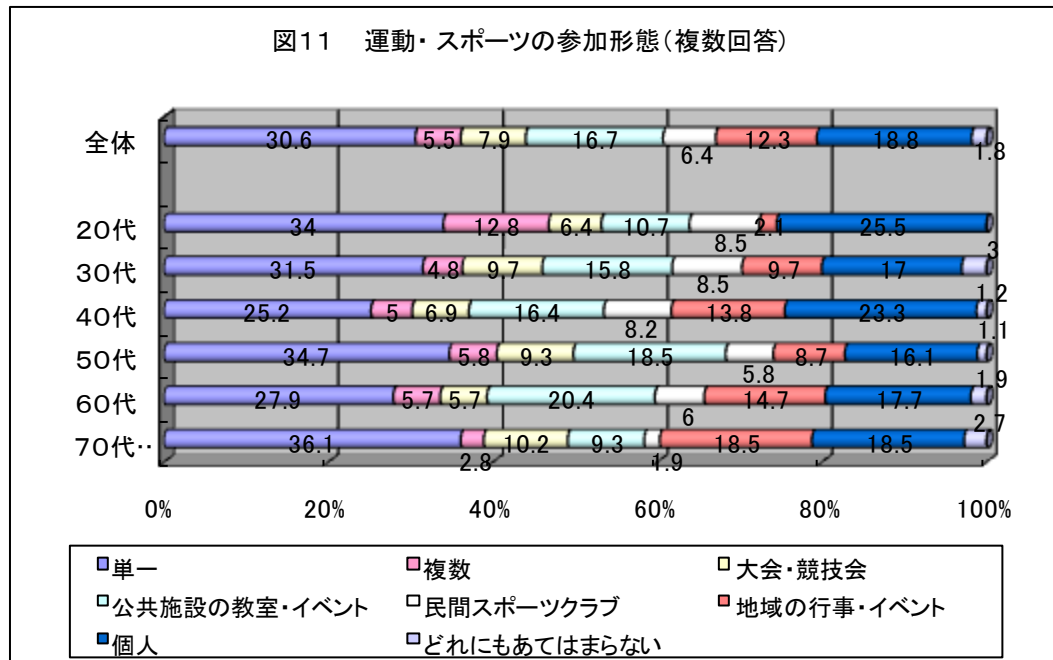
2) 運動・スポーツの参加形態

運動・スポーツの参加形態について複数回答で訊ねた（図11）。全体結果では、「単一のスポーツ種目を行うクラブやサークル・同好会」30.6%が最も高い値を示した。ついで「個人で自由に運動している」18.8%、「公共施設で行われているスポーツや体力づくりの教室やイベント」16.7%であった。

年代別では、特に顕著な差異は見当たらないが、どの年代も、約3割は単一のスポーツ種目のクラブに所属しており、約2割は、個人での活動を実践している。残りの5割は、単発の事業や定期的な教室に参加している状況である。

「複数のスポーツ種目を行うクラブやサークル・同好会」が全体では5.5%と低い値を示していることから、総合型地域スポーツクラブが目指す複数の種目を行うクラブを、運営しているクラブが少ないことがわかる。

《 総合型地域スポーツクラブ抜粋 》



3) 望まれるクラブ像・期待することについて

「今後、どのようなスポーツクラブがあったらよいと思いますか？」との質問を設定し、複数回答で訊ねた（表8）。全体では、「勝ち負けにこだわらない、習慣的に体を動かすことを目的としたクラブ」23.4%が最も高い値を示した。ついで「運動が苦手な人たちも気軽に参加できるクラブ」16.6%、「子供からお年寄りまで、幅広い年齢層が集うクラブ」16.1%であった。

年代別では、各年代の間に顕著な差異は見当たらず、同様の傾向であった。

これらの結果から、現在あるクラブや団体には、「勝ち負けにこだわらない、習慣的に体を動かすことを目的としたクラブ」、「運動が苦手な人たちも気軽に参加できるクラブ」、「子供からお年寄りまで、幅広い年齢層が集うクラブ」といったクラブが少ないということと、競技力向上志向より、より気軽に、より身近なスポーツを楽しめるクラブを望んでいることが明確になった。

続いて、「もし、総合型地域スポーツクラブが設立した場合、クラブに期待することは何ですか？」との質問を設定し、複数回答で訊ねた（表9）。全体では、「地域コミュニティ活動の拠点となって欲しい」33.8%が最も高い値を示した。ついで「スポーツ以外の活動（文化活動）にも力を入れて欲しい」16.1%、「地域の様々な活動や行事などに協力・参加して欲しい」15.5%であった。

年代別では、各年代の間に顕著な差異は見当たらず、同様の傾向であった。

これらの結果から、「地域コミュニティ活動の拠点となって欲しい」「地域の様々な活動や行事などに協力・参加して欲しい」の項目にあるように、地域とのつながりを希望している意見が多い。

地域スポーツ振興に関しては、体育推進員の活動が、それに当てはまるが、自治会員の減少、参加層の固定化、プログラムのマンネリ化、推進員の負担が多すぎるなどの問題が指摘され、約30年の活動経過の中では、地域コミュニティの確立に尽力し、スポーツに対しての賛歌の声も多いが、制度として、見直す転機を迎えていることが伺える。

《 総合型地域スポーツクラブ抜粋 》

表8 望まれるクラブ像について（複数回答・％）

項目	全体	年齢					
		20代	30代	40代	50代	60代	70代
勝ち負けにこだわらない、習慣的に体を動かすことを目的としたクラブ	23.4	13.3	19.3	23.2	21.6	28.6	24.3
運動が苦手な人たちも気軽に参加できるクラブ	16.6	11.7	13.2	18.2	17.6	18.6	14.7
子供からお年寄りまで、幅広い年齢層が集うクラブ	16.1	20	17	11.1	16.2	16.6	19.1
いろいろな種目ができ、スポーツ以外の活動もできるクラブ	12.7	13.3	15.6	14.1	12.2	12.3	7.4
専門的な指導が受けられるクラブ	10.3	11.7	15.6	14.7	13.5	5.1	2.9
今現在あるクラブで十分	7.2	5	1.4	3.5	9	8.3	16.9
ユニバーサルスポーツを行うクラブ	5.2	0	5.2	7.1	4.1	5.7	5.2
特にもとめるクラブはない	4.4	16.7	3.8	4.6	2.7	3.1	5.9
トップアスリートを目指すクラブ	2.8	8.3	7.5	1.5	2.2	0.6	1.5
どれもあてはまらない。	1.3	0	1.4	2	0.9	1.1	2.1

※複数回答であるため、全体結果をもとに降順並び替え処理を実施している。

表9 クラブに期待することについて（複数回答・％）

項目	全体	年齢					
		20代	30代	40代	50代	60代	70代
地域コミュニティ活動の拠点となって欲しい	33.8	28.6	33.7	32	36.3	34.2	34.4
スポーツ以外の活動（文化活動）にも力を入れて欲しい	16.1	17.9	14.4	13.8	14.6	19.4	15.6
地域の様々な活動や行事などに協力・参加して欲しい	15.5	12.4	11.6	15.5	15.2	17.3	18.9
既存のスポーツ団体と交流や連携を深めて欲しい	11.3	5.4	14.4	13.8	9.9	10.4	9.8
大学や企業との連携を図り、施設の共有や指導者の派遣をして欲しい	10.8	16.1	12.7	14.4	11.7	8.3	4.9
特に期待することはない	7.8	16.1	8.8	8.3	8.2	5.8	5.7
どれもあてはまらない。	4.7	3.5	4.4	2.2	4.1	4.6	10.7

《 総合型地域スポーツクラブ抜粋 》

4) 運動・スポーツにかかる費用について

「スポーツや運動にかかる1か月の費用として適正な額はいくらですか?」との質問に対し、全体では、「月1,000円以下」34.7%が最も高い値を示した。ついで「月3,000円以下」24.8%、「月500円以下」13.1%であった（図12）。

年代別では、「20代」で、「無料」28%、「月500円」4%と他の年代とは、明らかに異なる傾向を示している。「30代」から「70代以上」まででは、年代が上がるにつれて、低金額の割合が高いことがわかる。

